

平成27年度

# 橋梁技術発表会及び講演会

参加費無料  
定員200名  
申込先着順

平成27年

日時 10/23(金) 13:00~16:50

会場 北海道経済センター  
8F Aホール

〒060-8610 札幌市中央区北1条西2丁目  
Tel.011-231-1355

13:00~13:10

## 開会の辞

北海道土木技術会 鋼道路橋研究委員会  
委員長 林川 俊郎

13:10~13:25

## 橋建協報告

(※)広報委員会

## 第1部:技術発表会

13:25~14:05

### 1.寒冷地における鋼橋RC床版の 耐久性向上について

(※)床版小委員会 床版技術部会 田中 喜一郎

14:05~14:15

## 休憩

14:15~14:55

### 2.鋼橋解体撤去工事の留意点

(※)架設小委員会 架設部会 越中 信雄

14:55~15:35

### 3.震災時における補修・補強事例 ～応急対応から本復旧まで～

(※)保全委員会 保全第1部会 田中 寛泰

15:35~15:45

## 休憩

## 第2部:特別講演会

15:45~16:45

### 橋梁デザインに現れる地域文化

千葉工業大学 工学部  
デザイン科学科 准教授  
八馬 智



16:45~16:50

## 閉会の辞

(※)橋梁技術発表会 実行委員会 委員長 上原 正

### 申込方法

- ①Fax. 011-261-2427(鋼道研)
- ②ホームページ(URL) <http://www.jasbc.or.jp/>  
の「技術発表会申し込み受付」まで(受付は9月上旬から)

### 申込期限

平成27年10月9日(金)

### 連絡先

鋼道路橋研究委員会 講習・講演小委員会  
担当 小笠原 TEL 011-241-4948  
日本橋梁建設協会 北海道事務所  
担当 寺島 TEL 011-232-0249

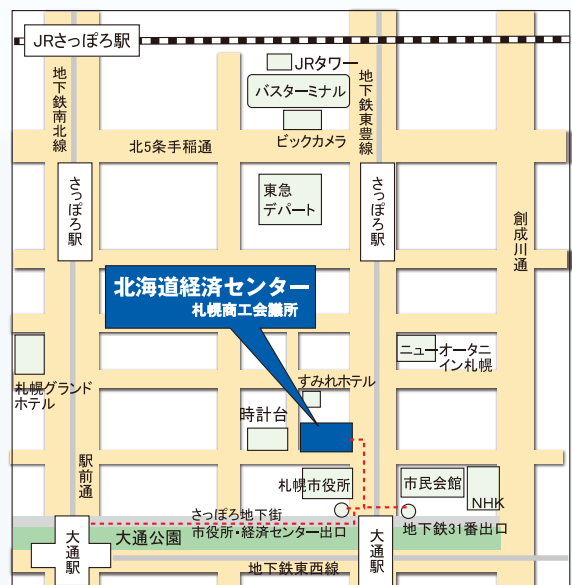
### 継続教育

土木学会認定CPD(継続教育)プログラム(予定)

- ※東京地区は 10月 9日(金) 銀座プロッサムホール  
大阪地区は 10月16日(金) ドーンセンター  
東北地区は 11月 6日(金) 仙台国際センター  
中部地区は 11月13日(金) 東建ホール  
九州地区は 11月27日(金) レノラNTT夢天神ホール 開催です。  
申し込み等詳細はホームページでご確認願います。

技術発表会(第1部)の発表原稿のPPT及び論文はホームページに掲載  
しますので、ご希望の方はダウンロードしていただくようお願いします。

### アクセス



- 地下鉄南北線・東西線大通駅より 徒歩7分
- 東豊線大通駅より 徒歩2分
- さっぽろ地下街北大通西2丁目「市役所・経済センター出口」より 徒歩1分

(※)は、(一社)日本橋梁建設協会

1

2

体工法の選定方法例を提案するほか、具体的な事例をもとに解体の基本となる応力解放や部材切断作業時の安全施工上の留意点についてのべる。

3

～応急対応から本復旧まで～

阪神淡路大震災以後、耐震基準の見直しに伴う耐震補強の効果により、先に発生した東日本大震災における鋼橋の被害は、津波によるものを除けば大きな損傷は少なかった。

しかし、我が国は地震国でありその発生頻度は高く、今後もその緊急な対策・対応、恒久的な補修・補強対策は必要不可欠である。また、橋梁の高齢化により保全の時代と言われている現在、震災時以外にも応急対応などが必要となるケースも予想される。本報告は、過去の震災での経験を次に活かすために、応急対応から本復旧までの補修・補強事例を紹介するものである。

FAX番号:011-261-2427

平成27年度

10月23日(金)

橋梁技術発表会

[北海道地区]

参加申込書

所 属

団体名

所属

氏 名

役職

氏名

住 所

〒

電話番号

FAX番号

E-mail

前回参加の有無 有 ・ 無